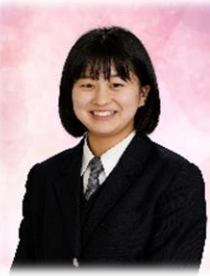


恵那南高校から広がる進路!!

新潟県立大学 国際地域学部 大内 巴奈 「進学系列」



私は、国際文化や国際関係学に興味があり、深く学びたいと思ったのでこの大学を選びました。「進学系列」では、少人数授業で先生との距離が近く、質問しやすかったため、分からないものをそのままにせず、学力を向上させることができましたと思います。受験に向けては、先生が毎日遅くまで勉強に付き合ってくださいました。また、勉強でお世話になった先生方以外にも、毎日すれ違う度に「頑張れ」と声を掛けてくれたり、私の進路先を自分のことのように考えてアドバイスをしてくださったり、本当に素敵な先生方に囲まれて、勉強に励むことができましたと思っています。私のためにたくさん時間を費やしてくださり、たくさん応援してくださって本当にありがとうございました。恵那南高校に入って本当に良かったです！

都留文科大学 文学部 英文学科 山田 宗侍 「進学系列」



私がこの大学を選んだのは、スピーチコンテストや資格取得などをきっかけに英語や英文学に興味をもつようになり、大学でも学び続けたいと思ったからです。また、教師として働くことも検討しているため、教員養成に特化した大学で学びたいと考えたことも理由の一つです。「進学系列」は、少人数で授業を行えるため、自分たちに合ったペースで学習を進めることができ、理解度が深まりました。また、授業内でのやりとりが活発なため、コミュニケーション能力が向上し、学力だけでなく、将来必要とされる力も身に付いたと感じています。大学では英文学の研究を行いたいのので、英語検定の勉強や試験対策で身に付けた学力や継続力を活かしていきたいと考えています。また、プレゼンテーションや面接練習などで身に付けたコミュニケーション能力を大学や社会での人間関係の構築に活かしたいです。

恵那市役所 安藤 なゆみ 「ビジネスと観光系列」



生まれ育ったこの恵那市が大好きで、市のために役に立ちたいと思い、恵那市役所を希望しました。「ビジネスと観光系列」は地域の方々と関わり合いながら進めていく授業が多くあったので、地域に貢献しながら自分の恵那市に対する考えを深めていくことができました。また、恵那南は少人数授業であるため、先生との距離が近く、質問しやすい環境が、自分の力を伸ばしていく上でとても良かったと思います。やる気を出して検定や試験に向けて取り組んでいけば、たくさんの先生方が力を貸してくださるといふ部分もとても良いと思います。また、資格取得に特化した簿記や情報処理などの授業も役立ちました。系列で学んだ地域に関することや、自分の努力で得た資格を市役所の仕事の中のあらゆる面で活かしていきたい、先輩方や市民の方々に信頼していただける市役所職員を目指していきたいです。

東美濃農業協同組合 菱川 妃璃 「ビジネスと観光系列」



私は地域の見守り運動をしてくださる方や、毎日声を掛けてくださる地域の方の役に立ちたいと思ったのがきっかけで、地元に残り、事務職をしたいと考えた時に、農協が良いと思い、この仕事を選びました。「ビジネスと観光系列」では、地域の方に教えてもらったり、学校に来ていただいて6次産業の学習をし、地域のことを知ることができたので、就職先を決める時に役に立ちました。また、先生が熱心に教えてくださったので、多くの検定試験に合格することができました。就職したら、「簿記」や「総合実践」で学んだことが仕事に活かせると思います。また、おそらく窓口業務に配属されるので、「広告と販売促進」の授業等で身に付いた接客する力と、コミュニケーション力を活かしていきたいです。

東京ITプログラミング専門学校 足立 斗摩 「情報デザイン系列」



私はプログラマーを目指しており、進学してプログラミングについて勉強したいと考え、スキルを中心的に学べるコースがあったこの専門学校を選びました。「情報デザイン系列」では、授業で情報処理検定やビジネス文書処理検定の勉強ができ、資格取得のための勉強とその他の勉強の両立がしやすかったことや、パソコンが得意な人が多く、わからない所を聞きやすい環境だったことがとても良かったです。また、「情報テクノロジー」や「プログラミング」の授業でマクロ言語について進学前にある程度の知識を身に付けることができた点も良かったです。進学したら、マクロ言語以外のプログラミング言語も学ぶこととなりますが、高校で覚えた知識を活用して新しい言語を覚え、就職した際にも活かせるようにしたいです。

エイ・ダブリュ瑞浪 三浦 志琉 「情報デザイン系列」



私は元々もの作りが好きで、製造業に就きたいと思っていたのでこの仕事を選びました。「情報デザイン系列」では情報処理検定やビジネス文書処理検定といった様々な資格を取ることができました。資格は就職にも有利になるので、取っておいて良かったと思いました。情報に関する勉強ができ、パソコンについて深く学ぶことができたので良かったです。また、「総合実践」の授業では、社会に役立つことを多く学ぶことができました。就職に向けては、面接の練習を先生方に協力してもらい、自信が付くくらいまで練習し、合格できました。就職後は情報に関する知識がどれだけ活かすことができるかわかりませんが、プログラミングを使用して、何かを作りたいと思います。

中京学院大学 看護学部 看護学科 鵜飼 未玖 「ライフサポート系列」



私は元々、看護師として地域に貢献したいという思いがあったので、学生のうちから地域貢献できるという点に魅力を感じてこの大学を選びました。私は「ライフサポート系列」で介護や保育について学びましたが、介護の授業も保育の授業も看護の道に共通する部分がありました。特に介護の演習をしたことは、看護師になった時に、絶対に役に立つと思います。また、「ライフサポート系列」では、テストの点数や技術はもちろん、それまでの努力も評価してくれるため、努力することの大切さを学びました。だから、これから進学しても、就職しても、結果を出すまでの努力を大切にしていきたいです。

岐阜保健大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 安藤 陽真 「ライフサポート系列」



私は理学療法士になりたいと思っていますが、自分が目指すべき姿に、少しでも近づけるような授業や実習が多くあったため、この大学を選びました。「ライフサポート系列」は少人数で授業を受けるので、より多く実習などをすることができ、スキルが高まっていきます。また、保育や看護、リハビリ、栄養など、幅広く学ぶことができ、今後生きていく中で必要となってくる多くのことを学ぶことができました。保育や看護は今までやったことがありませんでしたが、とにかく物事はやってみないとわからないと思うことがたくさんありました。リハビリの道に進むための基本的なことは系列で学べたので、大学でも様々なことに挑戦していきたいです。